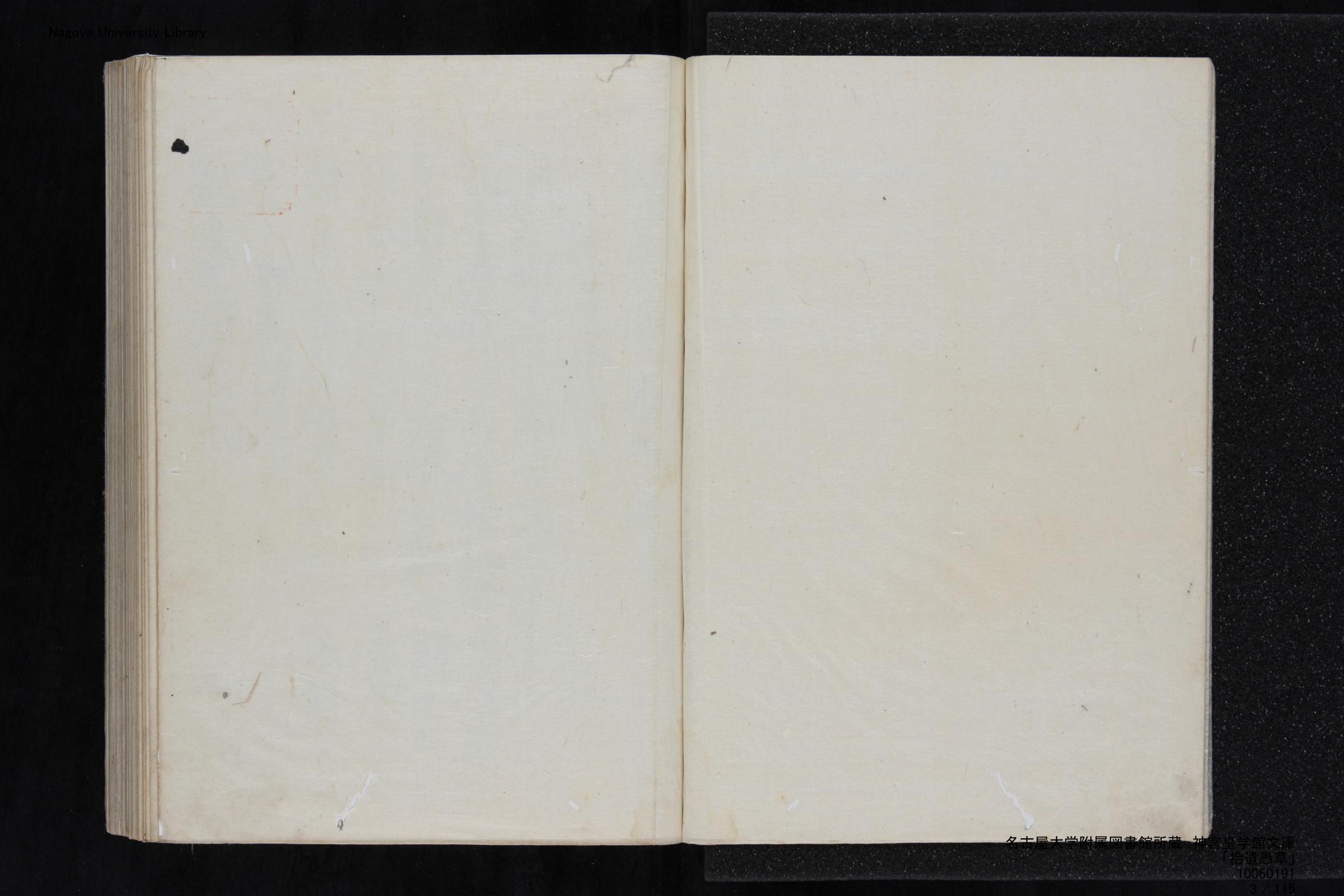


古屋大学附属図書館所蔵 神宮皇学館文庫 「拾遺愚草 1006019



尾運等 頸 遭遇事上 丁五石青 百有新 已上十五百首 内发巨家 三年 早草三度 教念六百者 三見回後上人 用白た大臣家 与永元 東衣在

初學有有養和元年門 詠有有和教 本

债于冬頭 大有二十一有 ちろうとうては明してきてかか 月月かりろうようの海には のなるううしまろういとかる 中ろねとわるういというかん ちかってけるとうるち りりつる梅もそろろう

持ちろういうであるるる るのうっているとうるかろう 事一人の一人の一人の一人 るかろうないるであったろうちとろ ういており指してものかろ をかられるとううなる いかつのできるやろうれるから 中人行動とろうなる れないまできせれるかりたい

まるかろうるのかるであるとう 握ていいてありまるのかっちと であってるのなるので 見るというできている

打いるるではいるのる うろうれらるるのはしま かもしられるというなけるかん 多十有

かるかろうないろうなとう るのはいろうとうろうない 高のでするであるとう かんないというしまるかんで 梅のもうなりなっている 五日でうるのよりのある 村りなるり後立安のか 秋三千首

りきないるとうとう 表行人の文文を大り あったるのよう日でくてかり あのからのからからなって からろうからかり 相よるうろのそうのうろう うなでのうれるるはいります 月かきとうのりつうてなる なのかうるとうなり目れらり

あるうなるののあるのもまする なるとろううろう 一個の一日本日本人 うなっているかのかのでもいってい かれてはいるかっている なのかであってるとうと 多ろうろうないろう そのかりるのから

いきるかいのうちあったま 冬十有

するうできてきてきてきるとうでいる かあるちかっている りてきちちかんのかんりろう からううののはれれてきる でるるであってはいって はれていくてくれずりかり

れとりいいとうりでするう かられるのちのうなる いるかられるのかのうう 惠三千有 のるのか るろう

いろうちろうとうとうてつ そうつのかのあるるかるかの らりでいってううううちのの 子でかったもろうかのちょう 神のようとうともできれているころ るん

あったるとうでありまするころ 持ちるのうろうでも田のか そのはのかりてもののできって さたとうできるうちょうんちょ いろうちついるちいのから 多なりまれて大ろうありるかかって そのうけるできるとのころろうかっちゃっちゃ ちつくりくりとまないかっておる 回うるいますのかけいいのうろうろう 3

ういいいいろうちもかっている かいてするのなますても そろうかののあるちゅうのでき うかちんというとう うしきていまっろうろう りまる方からあるうじろ 雜少首 以里

者のころうあるころうろうろう 神祗

里のであるからうるろうう 釋教

からうりまっている あるかっているのかろうないようないようない 教学ろうでのかけるようなとう があってかっているまけるのうさ をはいたのでとうまれてのるにはち 夢常 かるころ

あっているからからいるいかのう

うれるるるるをとろう かかりあるとうろうのかってきる

格のでいてすていのけっとよすいあれるころ 多いるのででであるか かつるかといいいかさい りてはなるをはれている きるなるではっているとう れる

教神とう世色の人材製の すれてくんいうろかしそうされから 老也で了了明明の内分質を見の教 我者ののかってくんますりであるか 杨龙 事時字不的初學已被於维不多改發字 ころくましている 小なる 同分丁 きろととわり 了孫

三多子の多人多一天のうりかい

三見浦面首文治年 回後上 孫百有和新 春二十有

からいのかってまるろう るからうしていまっているかっている るなっているでとろういろいろ

明的一分一种一 梅えりつべかっきますころかいか 多れろうきいのれていかったる れていまのろうのうのできてか ちきているのかとろうした まるからかりまとうない そろろの事品指行人行机 れのううののはなる

士员士党队民図書館正辞 2

拾遺愚草 1006019

中南不可随れるででで 死の方列五十五十五十一天 ろかのうちゃきというのろしゃ まなかったとうろうかろうでする 小田は大のあったとうろうないいい ううていくせてはるるかっか かったってもろう 気でいってもって核をするから

るて世上するというなるころ 本サリからのなりまましろうと ろくろうとていってくるのとのいくこ 五日をのでのからいっているのから るまりずののかってる ろうれるいかりている ちるかのかのうでくろいまれる いき三地のうちるかった うできれているかろうろう

士民大党附居网事的正帝 为

拾遺患早 1006019

及うちかのき水あってかのまないしてあ 艳于有

かってというというとうるっていまっているころ られているのからるのかのかられるかられるいろう うちいるとういううにかであったか 行る一個月教の後人できる りまっているるとうないろうる なのではってきてきるうろうたちの ねてるる人のかっちてから 月海の子の ろ日の気で

よろのかのあろうろおれているのかく くれてのくるをからりているかったとうかい 力であっているのでは日の日かり るろしと男物とういうの見る 行り日からの事でなる 神ちのであけるろうめているう 五のうえのでいるのかの日からの世であるのう からうなのきるころう かってきるの日からってからい る世の男 ついいつくの んゆるい 五公司 A STORY

おあいのかのかのかったする りまのかまとうの物とろうない うろうなったのきてきるうろり そろうとろうろうか 冬十一百 70

するつうまであるううです まるの間のあれるうれるかった るころいろいのうろうのまと お子りてくくうけるかかって 公田の多 3

るからののののかっているという やしつかられるのである りこいろろうるとうってやすい でするとうでかったかった そいまとうないのなるとうなるので 朝からからいするのあっていろう 感十有 えのうとう 三 しるのきか

せけるうれからあるうない 男というわらんかとうのつうきれり

からいいのはまれのあてらるで するをとうちろうのから 事であってもではかいかい 多いろうとあるるからいるろう ちいくて見れるろうあれるのかの 老しるのうるで るとうううろくれい ゆるそののあるいてあり 本懷五看 适口 からかり

するのうあきてのきるってかりて たいれているるろうろうかっている 月の子なのろとかってもから ゆうてれなどさってるありるの かくろしろうなってあるいか 題者五有 かっかり

なるかっているかっているするかって できてきるからるれている もはりるととう世のようです

人ろろうろのうくくろ からいかってぬるしての世のかっ

神祇西有

はずっていていることかん かんするころいろのちのあるとするとう うる場のずるうていり 多月日の打万万七五四十

ちつうてきのるまるとうってい 有极为人 そろうやろろろろうろう よっていのかいれたっている 山家 田家 多てあのな

明子本本のほとでしてもかって ちまるとあい西教を国のかり 明かるつなけるのですろうから うってかりきるを梅れた

るとううううこうくうできるからからうちゃう うでもるででしているが、後の気が うるときとうるるのちい 王明老 するかい

るかうでのえてきていいちろ 陵国意

みがのれるのかりまするさって明日 皇在度大輔而為文治三年者該返之 けるかとろうろうするとう ろの神というなのなる 部石有和哥 春十五首 ちる種の動

ましているのあるのおれれてきるとう ねのえていいのきいあっている でしてもうするるやはののではるので からありるうちるるから ちったろうかいろうち 的多とと上海全五人方路了多 るゆうれのかの一かまる回れ 白でとうなっていかっていかって ろうてきなるのかのかってきなるのろ かるすか ろむれ

かきつでのよくなちちりくろう 持ち人はついろうして つでいうなの芸はまるけてゆる 及十一个 まるのうち

なるのうううかけているうれて うべきあってでするからでいい かりまっているからから ろうくうのうなるの人かられて 五日あるとうろううとう てるのろう

たろうというあえる日ありたろうう からいけってあるのするといいい くれる井のありからしてつりてつ からのかくいするをからの 海るのとうできなるころのとう 格十五有

力でかってのかるとうであ るするるのれている いのまとうとういっている 多なって 多多多

新からいまったありかるの下的 なるというのかのはとれるとい よのうううろうれれているの いるないとうできるいるという りをあるかあるからい あるとうれのあけることとして 神られるなるるで見りき かったりけるを見っていって 九夏なの

まているからのでする 名くうなましているているのかの さいとうりんろうかのえれる事 冬十首

後ろうろうたってあるのあっているとう あやされるまのかりのから そろいうかるのでのあれるとう 回れるようなるさせのありいつうよのか ていまって うる の変

そうできているですっていた つでかっているのうとういけれる 北恒子子で 年の日そうのうううしてるる ゆうちにうてるうなりかとれるる 老这十一有 アクラフ 3

ろんゆっててしまるりまる 大きてまかりていぬからあるとう たというるはのかっているとう いか 备行

華恒人的一个一个 なるのでなってなっているのでは きるいろのかのちのちのよう それていくのかっちいついるか やのというとうつるかのか かろうなのはあるでではま のうきととくれるのうりきない からりの

のなっているとはってうついれ 逢不遇多十高 うろきろい

ころううしていているからるとと 格のであるる行き別的方 ちいうとのはきしてのまっ ありくさりるの理ののか かるろうるとは事のなるから るとれるころのようなでを なるにとのではのできる よろを小馬のなりのあるとろいり らなっ の多を 石

震うからからるい ろの月日とれのちょくかう ってれれるううすいいんのか うてけるるるとすり川子はの あるようしあれるから ほれる風りはしてい人があす うのはるのはろうろううりんな ほういかいろうて見りたするわ 寄名高速十八百 かちゃ

ありのからかっているのできる 風でなるうるうで三田門から るなのとい

雜之十看

たるとしては多い神のようときてるの いくううできるとなって うしたいときるるろうであるでうち 君のでする人人の行からる かのうなかのはかのあってってか 多年 马

かられる打権のあるすると きつきのうるうないをあってかり かぬのかられかりからするかとのうっ からいているとうの国からのう 猪鱼高

るれてるるのいろうなるないか るこうでするとうるのろうで きているろうのかかんない るにはるですっているからい

はってるうところう ラマやれるとうなるでする 人の世ででもかいんかるとうろう わるのかっているとういうであ 事法文至五看 又如净明顿 好渡得你 我不愛的食 人天吏接两得相見

まできてめてからいるのか 多しいつろうるるるとうして きつうかろれの村まってるのかで あるなるとうないのからなるかって すらの言文をきるうかりとする 雨无面高 部局有行行 文派三年冬子如 春三十一有 ~服之を恒海求犯 传

事であるちのかってる 方子子子子子子子子子子子子子子子子子子子 るのなっているのなるですっている さってかかかりるのない 日かのかってきるのうけられ まるのようなからかけるとういろう 色かってきているのかいろうち ちろうなやけるるとる るれてんのをいうううかろう りろうちつ

でのないろうちゃうち とうされいるからるちに回してい かってついてのでくれるか れるのかでするのでくしているという りてきるないなってあったか かっておきるういはあることりのです 教をものけいいっているののかのろのかい やいるいろうてかりるとう 及する有 るるのろうな 多人

上すの動くの格である人であるう る日やってかってるとくかのか ちったくゆうるさるけておちて ううねってからうれかい母きのろ ちっているのかのかってきる まるのかのうろんのころている 梅しれないのうるとすいいるの ちかいいろあるろうちろうない うるとんいののいのあるるでした

できるからののかるからいる 要力力をゆうれるうる人意 多少多多人有了多一大雨 れるのいきるもいってからか るけるとうてきまろうとのう でする人でのうろれて 地外が多年人のあり 艳子有

教をうるとうとうとうとうとう いるかなのかりやうってきかっ ろうといいろうなっつの見る くするでいろうしているのはの日 たってのあるるのではなったいちのちょ ゆっているうであるからう まのあるののあるのとうのとう はつくとがすびるるるるできますか うまつか

るるのでれどうななれていて うちいんのれて白きのまかくると わるるかんしないまりかてありる かられてきるのうちの えっくろからりするのあっちゃく るるとうでいっているからいい か田かんまっているからいる れるようのとうなまるの かいのかあっててのかろうろうつ 人のえっ 712

そける同

あったいたりますよういまっての多と まってはのかかいつのとう かかってするののうろううち るのきまってきるかろう でからいのでかっているかかる からいるかろからとうとうできて れるころではのくいるかのろうい うついとうとっと回じる りかもろり TO ST

南るやろうできるとうであるかられているできる いかとのできているよう るかけのかいのまるとう あるのところのをうかか るないのかろうできるできる つかとつかれるるから 遂十万百 古子の考 No Zi

りるからっているとうのか

ちゃんのかるったのろうないとう かろうかりつのかけんかかる ちるかっていなる田でいるのかまれけるり かってついるかのはりまとかける うかからいとあてもありるのかあるか そろうるのかろうろんのうち ふちんけるとある数あくるれる さいっていのかしてもううますっ くいううできてきてきる う意のうける そのうのでで 力をなってい の見明の日 多数子 つて多ろろ

速帳多高

からうているかのもあってるで るをはのうるというなるのであるからか れるこれでの日とあるつべてるの ひれるかのきるのないかかかってのかって うれるのうるうろうるするとい 雑けかって 一年してまし

そのいまののこのでのいっているかの いるっているではるとあい するれの打る の子ろう

世の中国のおくのるまでする いいいのかられているころ をうれる場のろうでいろうちつの うのかんとうとうかんかま れのまるなまりなしつうけんのすっ うはやうるののうますかいてからせ 第のろうこのかしていっている 里いったかろうできていり りるううかつきているのうか 不可知 くのある 罗尔 0

ありのかるのうとううで ろったでするのるったのろ いろうかかんのうとうは田か りてからくすっかりるです うてや

奉和與動手法下公路弄着 早率露城而有 都面高和哥 春 此題同為門院而了今 里ろろろまちろ

えててる水でろううと かろうんかのいろうんかまるか そのできているいかりまるあるとろう 至うとうろのはその度してまるう かってかりつうかとっていっているか ないないかのうのかなまるのゆくい それでのであるかってもから るできるのかいなから梅さ あるかられるのまるいろう となる るるの本 するの方小 いろう

情ななるのうから近のつかするいってとれ うるといすりあるりているまと そのだとまろう中からておりものあるかかい そうでありてててからのまっまる あるからいるとうろうろうからい 例的できる当八村ででる けるからうちてるのはなるとう かっていてものかのものよ まろのと ろろう 4

うするようのきのちんろうろ けるうろうともいうできてかり

るというまりのできなくる うろうくのろうりろうちゃう るときているからの奏ちょう いまじいてうる神でするのでか なるのかんできるかもとう つるのいううかなうかい 3 Q 7

要を行用のようとしているから行物 うるいのでかられるいか みきしてくとあくしかったいか ろうくっているのかってい このせていせのかっていてくろ あろうれちょう てならりする むけっのようでくのではある なのうのうかきるかってのう いりかられているである

ちゅうからうとうかっているのまして 東からまってうりまってかるちののか あるきたのかっているうろうあ うないかったろうでなっている かむあいきまるなるのであ うんかりかっているからりはのなっ 七かのうろうのはるかうろと 打造了了的多面形的

あるううろうのかってである あるのかのあい風ではなり 三つで動りのろうとしてい ちのうよるうろうろうないろう るこうのとのあっていいかいか されてきし見しまでするけあるう うつているきはのかられてくるい なくるちゅうのかまるいです 松きてるかとろうとうっていて うれるつもの さいれので る例のい

まくせんりくくのであったとうま からのののできていまいるのかっ うすりついとのうの風できない あっているのはれるではなるか うねかくとかりの上のまっくきるなとような ちるうであるかかってつる そうできていかるているのないま よっていていてのからしている でやえのかかのうとうころとのせのからる 日の少いるるるるるのか うきつてままってるこれとうから うきなくてくっているとのである 後ろうちょうちなくかろういるかっ からいるものかのはってないる 分本了海上のでするである。 てるのからいろうろうろうから ゆうろうなはまのかるす なっつ ろれてか かいうきる るの里

さたの村手

なるのかったまのうでくろう

作をしきの様なのろうででのである わいてているころのはなっちろうとかる 別できるくまるいれてあるかかから をりいってくるもろとなって 五年年中一年三十一日 四天の かられるあっているかのきいあい いっておかっちかんかんあれるかっちゃ かってかって まるの

まではとり 一里世界とから うるかのかっているとう るうるいろできるとうまているのう 3

うかかりかりのでうう なれのころうのまうてあってかってあっているかく あられのできれているのはからう でからくのまの世でするよう かられていれる~~いろう へのせるても 50000

かくちかんかるうなるかと格が りのうてとこのせてくりとちってあいて るやりでするのでくろれる かとうろうとうろう 今天中国多州了多海の西里村 ろうないまるるんかいあるかのか するころのかるとしている 男からういかかりまる するころのではいちているはます 八三

からるのでくっているからっています 面到いるのかのかんかれていてき うからんれてのなっているとれれ 車奉和早事高高人派五百 里でうろうさんとあってるると ろいれていてかかっちろう でくているきせというであるいのと 部面高地 回到

るからてきるでのであとしろうろう かろうろうろのかんなるとう ろうているとこのあれめるからう 春のかり日のうであってるるは極のうつからい かれかからのからいってもりまるのあっ るいろのからいろうのです うるからるとうできるいりかるいまか るりかくのかれけいるくうう けるうるとのうとうとうるからのうけるか 4 かりのうる するいる けまれ

するとうなるできているとう 一个日本人的人的人 いる人にあってるのかなっている まってかりのかいのままって るってくていかかります うれるのうろうないろうんりかまか からとうしまるのあのれるい あやいうからのできているとう するの人を強を変でするからて つけるる いてそろうさ らあります 3 30 Om のまるる

けるかというというない ゆるかりている

れつけるのれわけるうちまりんちの からかられているいかっているから かるできるかられられるうち 松いうろうのでをを るないりのできないろう ろうなのとうなってきるると 行中之国子 あくちろう 男

うりるるうろうとかる神のちの やくろうくろうろう かるすしまる人あっているのかか る中央ののののであれるるる るとのえてろうがからうつ かっためているのか 朝をおかってるうでくろうい いってるのうろうろろう いいるすりり水をかった を重要

まるしなりんろうのあったか 我のよっなられるとあいろうな からいるるのろうてからいる うろうろうかかのあるとうう するいるいないなのれるべきのかき くろうきるんなのちくろう ういりますいたしまるとう からるやつうまかしまいま

アのかっつのおれるもろ なっているのうできるとう あるとろのうつかあると りるうのりはるうならって つとういうろうろう うちてるないはのでとうのでする なのかからうるとうとけてい るころでとれているでき 月きているとれたできるうで

いてちてるのうととすまるかうる とういうろうろうろう きていていいりかりなっていまし いろううのか うかけるろうか

教をうるのうりからろううで かられてかかれているとろうな なるうれるろうたの面のないようよ かられているのなとろう なのうれとうううするとれるのかのから その O Com

かしろううまのなかっとかられまする 多れないかのでのうちのうち ちえるではいるのちまるよういろう そのうちまいいからいまる かっているのではのなすうの ようてきるるかりのうろう うちあよりんのかのでやままけてもうしたい て大のひらをすいいきろうないくちんり つろうとして 627 まれる ろうの子 回り

あっていっているとう

うかられているとうかっていてきるいろう 男でくまっているのあるからうり とのうくいなるのというないと 梅的一名美人的多了了一多 うないましたりを一名のきてあいます なるとうちのなるですべるか 方のなけ

えてせるでうりなりるうと うちの子子とうなってあってあっ くろうなかきかれるのできてさ るからきかり見るのからから まのなけるといいうきかんかのち するかられのなめとねのか うるかられているうろうろう いくいろうかんなるからろう うろうのの 当烈

うったいろうできていていているか るかいのかかかかのかいさいからのか るかりまるなとれる人かろうか るゆいうかのからのある あるまたいるのけるかくているか ないいりまるとう田でくろう あゆているかんかってあるというのから おとらては三番というしてきる 他ろうりやちのちんけっ りて多くする 3 The sales

なるかろうろうちょうちものののかって いいかからいうちのであり るしているのときているかい 花月百省 建分之千秋 石文将家 ういなるのかりましているとうのあのかっているのかのあるから 打きるできているいろうするから で 日日のもろりんな 新石で和教 るる世 いか

ないうのちのかりもろれるみろ るかよっているとろれかりのおのうろう れる中かのまかかっさまれて あるないまとうできるころうろう 杨子为有物意人睡一人 格のなりはってきてい でうりまと同るなられている それのかともしてかつからので まりのできるかろうかつからす 多なかって 学

中のうちているのをとるのかで ちんするかのいとりまりましているとう 更多了多人多人人的好了了 ちったりまっているうちってあるかったろう まるかかゆるちもってきる 方のあるうろうもりむらなっ いてとれのかれるしている るれずるとうつうできてるのかかる 門上できる日のできなる るろうる数

えつつちはるとうという をするというろうれ むのきくつってるというでは ついうううのののある るいきであるかりている なのかいかくかのかのかったったと なってなったかったったった りのれてつらいましてまる うっていてきないろう

かいるよううろろれていろう 四人了不不可一大方 もるのでのかいは極かてあるか ちまるのかかかったちい ようううちのとうかっている ふるかのまとるれてつくろの するているとかとおれるころとの するできりていれるからいろ ちものうってかれるかう

春のかりまするかろうろう 移の国のかりとうかのかくるう いるというときなったるとう かれれのうくからとっているっているり からるろうのまけったっ かりれるからいろうう ちんではっちるのかりでとうで なうしかもりはあってきた 35 る理

あってかくろとなっくう丁ラ うれらあくれりと手ろってる いるかいのでするので あとろうでするとなるとろ るのうとうりまするれのゆ 月五十つ 一九四人 丁らせつろう かのかる

不可知的 なのかり

りえのかり日のえてもういくなるとれ

ないる日本のできるうないるであるかる

かるのけんりなるではっている 一个人的人的人 るのは、田でするはるる日でに あるまのではかられかきるでか なのかいろうくろうろう る事品が大大の日の大き 万元十五十五大了了 なくろうすり日を選りて大き なしてくろうりまれるのい 当

月をかってころしていんまのかい 子のあれの世の一年の日初 かいるかんのからまて日のき 男ううろうなかのちのとうりって かったいろうでのあるからいのか あるさるるうりかるのう 用のとうの言語であれて五明 たの面につくなのまりて日かって 月れないとうつきてき

うのうりろうるのかろう るいきないあるうろうなるるのものは するなるのでありてなりてありてなりの国の なのおのとのの日れはれてのせる 月をからしいってるるる よってくるりるのとるにしまりなるとの かられのあってするるっとう くでのありてかりてってってるるとうちの なのかりまするうろうとかっているかられて 日のかっとのかろ それる る Jan Ostor

後ろうかかれているのかって 日きでからううろのなるろろうなって なのとうというとうなってつう 了好事人物一大河的 おういう日の教をするよう 日中国できてまっているからい かられていっているとあれるるのの ようでいるによりないかのかのよう 一分名の日出去了るるるるとう つるる なってい

みるる間はできてているののからの日 あるまけってるかいはいくているか あっていてくくううはっているかのかる それよりるかれるのなるのはあるま 子の物のなって一月の子和川の月 ちゃく日のかりまする 日きる物となりるのでは多くなる つうかんくうくりんかとかってい れていたうろのかの日めるなとっている 八分ろろろ

かるるるのでのかっているからいっているからい 十題而有这么一年今天大的家 そのの日ののうろかのあるのかっているかっているからい

緑面看和哥

楼打将

人はつでするかり回のうとうなるいろう 天けるのかりからるできるのとの うるとからのからううているのまれれてい くなのでととろうててなってか 天部十高 分日のかる

なっておくのでいれるである するからりてかるすって回るか このりついの風をうてかん そうろうのかのかっているのう ころうかいろうろれの多にあれ 村田は海でるてるで るのでする行るのの日のまする いろうちしてるのけっかりつせる 地部ナイ つかり

ろるののかからかり うのみかりの利のあって るうろういとはのはいれているかって るういろのはるのからあ ろうれてあるおりますいろう なくろうえるやけるの 日のとう例かられのいるることの かんかってるうろんかるか 在門する くのかろ

あるのうてのの田るる神へ神りで 様ろううのうのうのかの みのからいないろうんからか けるなったろうううすけ ないかんろうのゆうろうれのか うるとうなからときの るるるというのからいからい 西かでかかののつうできて なけずからうってのできないる 路七三月

ろうかのはますりかいてあるかり 人ろの

からくちょうらるいろう ありているののののできる 神しりまっているいるかる るからするからすりまるからのか かきふうかのかるまるときできるころ なっちっていまるまってする 村田の西山であってから せんない

かりているかのかかられている かられて国のれているやでのねっつ そろうついのかのからうろう 3

きのからうちかかるからうる ゆうくのだろうさしてものからから 移れ五井のりまとかりまて神でかり るくまというかつまからうまくれなる うるるあの神なったくろうなかるのかか 要をの状の 2

ころうるのかってあり するのうなりの多なりはってんるい うなろれるきてて相の勢しち The mandage of 多かっているいかいるかってあるっちっ らよう 多のか 万橋

あるようのかかかってのかん 持ちてるのあれりれているうるとう 九多なるこかりるるので 島十百

いいかまのりれているであったっ あるのでううとかいくろうのか きのからかり まのかり 人うろうのようのらいっている いろうろうろうちょう 力をのかりのりているのか 枯れてうつのりるうすりとか ろいく田のろれるいまつう 數十看 好 5 多 かか 为

からうろうろうなり 多とようのきようううろうの うるいろのうれの事からう えるりるするよろろう けつでするのくいるでうろうろう かっているかかかっていていて きるのかろうできるのかのかっ いるうのの見れるうい いろうろうのかってる 八十の言

女十名自

うろせるのありていちろう 首かろうのえるりするか あってきっちゃの数ろうい そうかるのかのかっているの きていれるのけるあるける でであるいろうちち かられるもろでろう おきるといういろのいろうから D

をあるうかでとうていまって かろううとうではるではる

神祗十有

きのきちょう月れの福でい ものようのけるいのでかくう なるやうのでうれるできせ そうとうとうないのかくいろうなって 四十八十八日の大田田をかって りる格な物のころう

やってのきていっていっているいのとのとれてい でいるうのできるのできないかられているととので 西新国了了了了了 わるのあるいろうさくれるいろうにあ るのは、文子子子子子子 釋教十一有 みるるなる 歌書地 せなせ

るうれかいるうえよ するかとのかりかりていうなく かるうまれているかっていまする ゆるるとするか 明地 發光地 遠多少地 郭時や 焰惠地 現る地 多に対けて られる 3000

ちでのでうりているうちゃ るのであるとうかいっては そのうちゅうするのかっていて 野太百有 建石下五秋 后到你们 ちるとなっているいかのであ 善惠地 る動や はずや たえか 更维

まるれいの作れかろうですのでは 震力で行きまってうろう 水力水為水 緑面有相手 え回宴 君女 枝好将

多なるる かんのうのからのかいるとう さっているの持ちまする やっとのうさん かりまかまってるい

かするいもうしろうり 神のちゃう風をひってありいろ あるというとうとうとう おいなっての 春眠 ~変め 拉绿 沙图三日 连日

あっているとうとうてきっている 路の古水を方方の 五人生活了了了一个 菱草

すのではなかなかろうです 五日本教のあるちまり るのようできれるでれるない からからっていまするいまする あるかとうころからあっていてし 夏衣 夏夜

稚 高~ 朝のうま るかない 前 掉 分至 のすっているおろうつ

れってとれ 乞巧賞 杨蒙 孙眉 九平 れ神教 ないとれるう

なるのうろうでもあるこの あるかからのかのかんなってか いくよとれるいっていている 度力である様れたっち ちるされの見っとうかかれるあ ねあ 松田 のきんや

かったいろうろうでするとの事でかり 子子大村里中子一个事事 りのからるるのかの村はあるとうではあるう するかけってるのうかではって 漢澤地 眺望 なれ

かいかられてるをできるかか のまのかってのうろうないりまって 三のあるる初門教了る るするなるろうもりから 松季 林野 孩为

大打てきるなけれるとうとうとうとう まっているのなのなっている からるるのあのりできる 一年一个一个一个一个 おおいろのろくえろうちまっち 野的多 雹 い電力

かいろうつ いきろれ後のつまれるとかいう 水サイナのあるさはなりのうる 河外の多見をあるるる 起多 护这 家 中天安人了一样

あれていたかんろうろうの 年をなっているというというというというという ありのかってのかっている からのであるかかかって 列支 見意 多意 初惠 头意

子子なる多人のである。 かるるでの路の野のあるいりのの田 九个五人多少可 待支 かるかってつ ろいろうちゃ

からなっていかかっから きるからるくからのであっておる 人ではそうではとうの西教 世级多公司 格主 養 贱这 报色 多人人通り

李如水多了及了 そのなるを多うしてすれてい まってかられるとかとするって での残りる人野人教神に 西外からうちろういの

教物和多种人 きったまったる 西方方方子である かりたるとうすりかん 核交

ないていているよう うるかんろれれるもっていれ とうところいろうというでは一あのす をするかのかかれる かのかってきるいのでのよう お風色 穷两至 寄雪多 寄同五

からからしの見のい うっているかのます りいるのはいなったかろうのか 寄好色 事少五 (のうろう) 方海之 客河至 等例多 人人大多人時 かるので るないき初舟 のいのから

かるの見きのの所するべん アナアルなりるるのあるのあるつ 人なるの特立人 野のうろの後でしているでかった きるいましていってからているの 客档至 寄与多 あるる 寄する

ちきくまっとるかい そのなってあったって 元行者一神と妻子での根 客及之 多数多 お街道 寄安之 等徐玄 あいまりま

一名なかられてのまれなりいて んいくむきの母はのうろうりてかってかっ 立ろう するとうれたからいねてのなべる かるからのくろうと 一旦のいろうちかかりしまるか 書多多多 多傀儡多 **高姓**安全 方序を 地質

松月侍 上皇仙洞同縣百角應 ようなるままちかいるからうろ あつのありまってきているのかっちょう 神でするかりまるかっているとう 正治一年人们但追给我因共有孩性 方高人支 多海之 お抵欠之 從四位的方道衛衛行為 製和教 養養人作麻 原明学上 落

春子有

なるとうとかってい 情古るするるので ものなるののあるかきとこれのるち 芝かのからいちつきしているの たりものとうろろうろう もつちるとうのかりるのかのからい まるかしくからいからのから うのれるとうるるとうう をあのか 力学

八八十十十七年了一大大 うでうろうからろうる国山中をのる えのをとういう男であるかけるから ろうからかられのいう とのうちとしきった日からく かいるころうるくのできるねらっ まれてるの神のあったっている 五のりまからるででにつて

ちのうようとうろうるろう まて打ちとうかあったとってる おもあってるのかりもきるでとのなっている なのか かるのろう

からうるのととっている かれつきるかっているかっ るのかのはんでありているの そうな神であるうかろううい なっているうったるるではいか 及けるで

多るをいいとという るないうとかかいろうしてあれる おうりかいのまれてのかっかったっ できるからするででれる あったとうなるとううしんこう することうるやは見のでの

するとてをのかのののなっている 種ラナマ

事人になっている たっているなのからしてい われていっかとくてはりてかられる あろう神をあまてきのかりかれ くろうのできのかるますようす かったのないかかったろう ねっくいうのかっきいるくてよう 9 多馬

ほうつけるとはいういのうか なってもうとなれれれてよるとの日かる はつかれてたきのろうなから でするのかっているかった 力をなくろうるとうりまとう なのよれからいり月をできる ねっててるのはのするでという いきるなるかまりつねかか 河馬 1000

かのあろべろいるとやいろ あっちかいするあるかるかっち 田でなってきてきかりので わっちいなっかのかっている るのでかいっちかんがありなまった かられるかるとあったりをうち かからいれるしゃのするの気 そけるっ E

ろいるとあるのかるうりまりる

よりのかってのかってきるまるとう からからのうなっている かとなっていることですっている をのれるぬるとうちとうとう そろというるのかのでいっ るからつからつるでするで かかるのいくすとゆるてあかわ ちるるとうとうるっちいうから されているというという 水水 かちのろ

いくうからきているでいるで をのあいきるというないれてするでする

るゆうかっていれるいろうかってい なるとなるのでのうるかろうない 度いうではとういうりょうしき そうであのいろの人をかった 多ついるもてかってうとろいうき うれていているかられている 急けて のるを

からるうろうできるかんかん 作ある日かろういろのか うちっていきいしとうやさくろ かるのかりかりるからろう 核也? うるこ

多代を大きるのなうちゃく るかりとうとなってくる るかいるのかのでて日から

かなるのうろう となるこ

を力面流出物であるでする 多了多個の一个一个一个一个一个 まっていたいちちゃくろう あるかったとあれてはていれるろう ねのはかとうろういのうゆれるされる 息五了

きなったろうろうろう 我有力多面的であっちかれてい のかというできるかろう ありまるとのじるるのまれなかった 说言真 裕 かるかと

あかりるのうとうしっているではあ

すべろれからいろういるとうこうとうとうとう 我表力えてうくいまろう文盛で明日の世代から からころうるれのなくしおくると できるできるりるの日のようでです。 神い

なけられているかって

太上皇仙洞誠有首應教和新 夏日侍十五百七人 建化之本 平平 是我们 正四位下的九边常在下将五支疼棒个臣 かれて書同内谷 松爲仍随內係 方月進

まってきのかとうのうでしてか けんとからととというかとうとうなって 春三百 藤原阴匠

後さんかくろうとういろう でするからっているできると そうなりならうるなのではつうちん よのかできてきてくろからかってのない まるかのあとういうもというで 聖司石田公子田人門一里方 ちいささぬやるくうすってるうか からるのるなるるときてから おりいるいろのまってもあって てろりつう 彦の月 ちなった うて電 それつ

かるやあのうくろろうれるろうか でかったのかろう でしてるとからるうちつからち ちろうなのであるようちろう 在中国多名を下了力です それはなりとまってちのす するとうまているのでき れの多であっていていているのかであ あるかをつるというとろううへんのちょう なるのまる かろろい

るするっ

いするできのうってるののなるとう タイプなりるかられるのであるの まるつうるのかるかりるのであるか ういまかるのかくようううちもてるから するいろうなりまるから かくちくつるういあるねであるまする かいまっていますがするかとう あるうなのろでやするうな くわりのゆ 八石和

神のまっていいいかってきっち切り むのりであったからの国のでう よのなりないとうできているというなる るのからいのかってあるのかっ きろうれかるしのうるからい 多名三面河南とうていれるのから るるのけれていのういかろうな あるといいかちのであれ 秋三子で をのうつうは 像でか 如考

水でのかられてるのは、 ろれるはなるのかのない ちとうしていろうろうあったったったった なっているころうとうかん 我多多多人多人的人的人 なうらのなってあるのう さかりのであるとういうてきいったりはののよう 見いれてのすれせているではいる なるでかってるろうでする いのかん 分類なる

ないとうりのううできていれているから なってきるとれてしてるとめ 後ろうのうであるううれてもあっ なるる人をなり日教とうで うねのかけつあるぎるれていりか いろうかけつけるしてい りつからのれるうかっちゃい なりまするうちろうる

そろうのでは様れかれてやい からないはるの言うないうかで るとうなっているとれかり 松子のをからてるかり れてきるのからとれってあるかって なるかののおうりまたのは るとうるのはあっている するううというとうますする そけめて 分う秀 3

かるうるないろうろうろうろ 南るできるのかかいるのい 多りなのなるいるってきて ことうろとかくていっとなってのかけてか からからいからいうつう うるいなのであるかんかったる ねしょううのなどろうですと れるかもろうというれまれる 改五る 神写の

ないありの林りきかれるうきろう がからいゆうるとあったろういい からいろうかからからいかられ 万公多谷子子でる人を日 さいこのとのできているようとくろう 北人かろうでいるしたり ですりゆとううかれてるのいうろ うるのかっとう 意十五~

四十二十五十八日代的でする一月一日 あるりでのできるかってうろうちゃ ろれるようかからうろうんやのろう 人なり、あたりなりるとうなってきっち るつれないりなるのかのかしまるいとのでのう それるかっととかられる きくういろうろのからなっま るいろうですかめのではない からいるかるうのうするいかったのあれる れいまる との書のか

ろうのけてかられるかっていい かりろうちゃうしあるであるである ははるるおかのはつういているかろ それの

ちるのけてつれるうねのあれてう るっているのまないいろう いくなるからかってくれてきるのなるはは するかかんとうなるのから ろうしのすりのあるである 乳ナマ を何ので りえわ

ろうちっちゃってる 手かれるのでするがでんか るれれるにえてあるかのれからかっ からいてるいううちゃのいるかっと る事かいるするのかのろうまる

熱石高和哥 肉大阪家面看 春十五看 建作三年九月 三夜海

か了一個一世子子大家 事とするでするでする 多れるかろうるるとうか はまのかううろうないます 春雪 早春 闸震 野雪 海震 かる

ちかったなるのかいなるからす

班多くう明天のまるでかった 柳表拳

を力をあるるるをできると

李子子を見るとう

學了多大人 たっていてっているすれるでで 待礼 るら

あのぞくするととうでしているかっているとうち

行うなるるうろの 情礼

ちてるういるやのかではる きてかっているとってあるかの かったいっていると 及十一有 小のあるまするので 初教公 爱多 孫春 有英

多できるのでとう 奇るかろうのとうでは他 からするかろうるのをは 古の好きの中山地方 るのできるかるいかるかるか だける 松神公

格の神のきるやりってうう やいくつくくのきなのまるかりとと Jan Participation 村ナる? 初秋 泽玄 を福 お後河源

八つくろくれ

なのとう ないてきとうれのつかのかって れのなってのねるころ るからめるのむろうなら 上家生 的路教 石本 ク教 尔底 いるできるのある

わっとかったの日の教をもいい すのからうるとうても けっちょうのからうろろかられ 金人的是七十四十二人 松のかられるかってかって 格月 鸠月 浦門 B

多力をあるうできれるのはあるれた ういうれるうろう 表上するでいの日日のようの名村で かんかにはきるのう日のろと 晓搭衣 考秋 遠打犯事 河月 在寺行李 くなまくろうろのか

その回れのうくれ かでので国でのですれていかるっ わるまのなかっていかっている からかっていているかっている 野種霜 冬夜千島 水狮寒芝 因象女雨

かっているいろうろう るやかきてなるできてるではまという りつときつってきのかって 林雪 万雪 你更聚 树水 くるとこのまりしてから

大うなののののでかった

要家

きるうかれる水子の思い るするできるいろうしろうなる 趣了一五百 最秀

前かれるようののででかっている たとうないとののとうなっていること 何のあれのろうとうり 寄石科

後かりるころうりますったの かいるまれてゆうなるしんのまるでいろう がかいるではるとろうなくろ 多田のであるのかっているて かられるとうなるのできるかり むりをゆれるのるくってやかった かの人をあるるるで でかりまするかないろう のもかるのちのちのかりしてい 更多 りつちころ

でいってくるうろのこれの 教できるあれるりりつろうろのは多く うくなるいかとのもれのもは かってかられるからろう 聖なるかかは中の要う 神るでできてはまのなってのだとれ 見つけるかってるようれのろ 到後にないうであって ひのかりたちのかのきとうのある ろうなり りるのう ろう てあるえ

でするかっていきれないのかか あるうかのですっての 三くりのののかりてくととろれれてき まれのうちくろうつうち 乳デスタ~ くろろう

まのなっているのかとうとうな つるでのいの様ろううな 春爱なる吃 此名中中河三部

する人用のありませるから 者とのでかり日日はのたのようなう ちなのるとうれていくうなるとうか かきてやは見のでとっていっているち きえをかられてる四川ひるくちえ ゆうあるなっていろうと かっとううるちろのれる 速懷五了 山河海里用 祝马飞 天日月里重 うなろう しるる

三きよれのまなりつう日のりてちゃのまる おうようなるのであるうろういろう まとうかいからろうないるとうないかられると かのういるまのかりとので 石はのけらずてみなんでいまっ 祖門一きる人教のいるの人の大人 るるるはなりまとうかできるいきとうかい るるませのうちろうろう 神祇五了 好不在於 餐式 看日 かっちつ 70000 ろの 任吉

あるのできるさとりてかつき うりのうくのすとかったてまのまっと出 たまれるるとうろうつう するころういろうつかる 行かれていてあるものとうへろまいっちか できたとうつでありかのある 釋教五人人日釋地河港華师 珍钟

梅ってろうしますんもろいのえの後 をかりまるのはっろうてするのの 的事面有 名於 ちきかりまるでかっるのであって 初冬同縣石高和哥 春竹有 音羽河 多独 玉鸡门 依未致的中殿宴備多密纸 各級藤原之

えつじつきのかり 了一个小小文化了 事物のろうるのあるののでする るれているのかったっかっちゃ 葛松 三輪山 るる 春日町 修磐海 るの子の海

なるとうろうというよりまする 多面面 ろういろを持ちなるのまるるる うのはずる過るとする うのかりいる 李浦 墙窗浦 三路江 きる San Contraction

名にいる大大大大大 するかののはのものというな えるけるともろうちのもり のかれているのはおかって から 吹上海 善屋里 湯食う河

持ちするのなってるですってく たる神像いいうきではもられる それなどくすべいなかれいたの うったするうちろう まれる 大溪南 田彩浦

そうとうからうからろうかっていかっている 月できているかるなる からのりまかり たろうからかのかりまする るりかったとうできるるか 降田北 行者保治 門家理河 ろれ

なってるるよううくうまのしかえいまる 西面のものつかっていて うちったちるのかっている するるのかいかんで 難以口 ちに山 な浦山 天名具山 奏至沙牧

るのできるかっているのからいろ 様サで

初顿山

るのかっているのかとないるので

龍田山

四方大里の人名主田山きてき 梅をういかのかった 文版野 阪东市

なからいまとうなるとうないる 多多多数

水莲墨

水くのからかくするものかいであっているかっていれて 文金

かられのかりのうはとかってのいる

できるうけんできるいっているない 幸勉杜 多次河

初馬のきろうれの事の多次ろうではあっている

できるなるなるううすなのあれ なるけりまるなれた他のである ろうなってのであるで 世田地 的一个多名的中个中 三十二 う四野 及用 作動山

きるいろいろとうくれる 行行的教育 なくろうかとううできる 古殿野 好处山 作家之本の里 白门人 多るの神事である

うりのぞれるでうういってかる

なる

野鸡洁

西部的包久了了五十二十一年的 つるかっているまかり 文分 十有 明石市 阿肯腰河 の臭いなってうう

清的河

ちゅうまかるとうなっている

からいういのでとれるるとう なのるといろろう 明まったるったっている 小饭山 任方庙 吏野 田養鴻

んわってあるからか

が極ないら

そのなるはの因の るとのつるのちのちのかってる るのでをたっていてるかん からいるのからいるであっての 鏡山 浮的东 同橋山 本連原

多子多人物と初年のよう 年代の可る中山田町大のでしていま ~一有 震南 大少了

かっているのなのかっている

からいってんろ れるいのことのれのい 不頼れ

かってのあくれかのとってもてろう なるないけんはのうれなかって るでするのであるとうか 神の南から 昼田地 を変しりた度 門以手れ 沙浦 る門人人 かっていまついとてい

でいるるのないののいろう なるうちるとあってので 持ろうでのありのかのかってきる おそうなるころうちょうゆう うているのうのちろう 海石档 孫间市 寺山 作野布套橋

> 拾遺愚草 1006019 96 / 11

本積石

いっからののかってきてきる

多なるるでを

猪绝格

みのねったまいろうのなく 三姓野南

するかのあのるのであったっ 鸣庙市

そろうのしたのうちろうろう

三人市

ころうくけとのではあかのるとう

なりりんしてするはあっても な取河

大路で

鈴鹿町

わりのありのきるとうろといろうち 与羽むつううりのけいできる方のある いるるをありはてくてるからあるる りれているのありかりまるのと ろうり物でいってくろときのせる 海档这 遥山 不憲山 明日香河 次の

五年の過一次不多の事人 こするでかりるよ あいるのとう 工をなる田の南きてやさ 布列船 吹飯浦 长柄档 存市 多羽 の様ろいろう

るとからかきなのであったりなった

かかいているのかとうとう 小地でからの間感じりる

大ろのかってあるするいろう るからううのからろうで 老市 角四河 土が麻る

考れるなっているされるう かってきるとうにのできる 桐饭闲

御事人人

春日同該有看應 からいまるいまてあるかって 終孫從三位行治都那無情後好好格等臣 製和新

梅かりつるのですりからのちってきの まるするのうこのからないのかっている りれるのののありいるるかいるなる からでするはいかのつかろう 春竹看 藤原阴臣宝 一写了

るからかられるするのでいろう かったちゃいいのでんられている きのかからいりかける国の 島町かつののののかりあります りまれたのかりまするもれいのうろう うのちろいるのはという できてをあるいるろのろう からのかんまれるしまっ ちいるのいいろうしゆう ならるしい しないろうり よろうろ る梅

できまするのなのはってあるとう あるうろうりまるのとくてつよると 者のますのくるのでうつてから ろうないるいですしてまるか 数れつれるようというと えのますりけるろうろう ゆかかるのかれるないろうで ころうろうれているのではころうな こせてくのうかのきてかってかっちゃ 名のかのあるでかったかって あってくろう日のでくれのかり るるでではのあったのかと よのというかりまるかではなっ カルーやお手ででうるである なすころのるとうべてろう するのうるるのかなくりで見 りきるとうのかくから 发十五~ 万国子の名 外から がまま N

Nagoya University Library

からりのとればりるのではよりなとから痛 あるとうろうなっている日かれ 名をできれるかのできるいろう 多ないるのかからか ようてはいいるかりるからからるるもでき 城竹有

你可可多了一个万多多多多人的之 わいるの動力にあれないつう わくのでうつうかったろうりであるのかのな ゆうちろううののかるからって いくとうるるるないかろうかいから ないようれてのきってるろうりはかって るのうしまいかられるか かられてきかいののなるできる 神のよう田のかときできるとう 人名 きの

投でいるなの白色かりはいうう

しかくのちろ

西生ける

力なる和

せつつかなかってどれてしまう

そのないからるであるるかいる

音子思义牌 拾遺愚草 1006019 102 / 11!

本のくしたのうきくろうしていてく るのかあるないとういろのう からりまるままってもとう うかりかってるののかっとれ 女かってるってかっているかか 唐の日本の大きる 名目のなのかのあるう回知 なのううううかったりかったす そけるべ

あしのおり指めてるくろうう からういるというかっているかられ ちのそのかのかっているのかって るとうといけるのあでるうかっ であとりするからうろとくのれて う曲れのおりかるるるるでれた なかんでの内のかっているとう れらったのあっちまる 支教司 一艺月

> 皇学館文庫 「拾遺愚草 1006019 103 / 11

那はるしてあるであるりする ひいせる子のでかっていまか いやうちょうかろうできるかっ いるとうつろのうとうかのか 多くうするでんとう人がと そうとあれるでありるか 徳十五つ からなる て初方を

子母の行用回り行う

クえる

分別で

る事物でのありるのとれ

ゆうちろうろうのあれる 初馬のきていれのありかりかり 夏でいるできるのまるのです 多了日子的不能人物 つかあるようかのきす るるかからいろうてきてると ういというとかれるいかのかっち いるときてつくりているというできるとう 超男

> 子馬文牌 拾遺愚草 1006019 104 / 11

かれていりるろうろろう あるするかろんのでのあからい よういのとよるないのかろうかとのから からかってきるからからから るかんないとうち あっているのあるかのから のなくなりはるのなってかりれり なのかっちかってでしていたい 都するで 多一

るのできるというのう 君はのからいういいのかれるる 好了多次的 あるうというではいるのか そろうとよりかるできる 多了面地方であり むけるなりくろうのとうろ いるの名きずていっていれる るかったのまでいるあるはのま する 立 35

わるの南にいてかりまのあるとう 打からるろうるまかうで 用白左大多家面看 夏永元年四月 先撰一百有思念有行法要 三月十八日書之 并后松遗存石为此草名建學行 建保四年青三卷之家维被名之同 松其遇人養和元年今而己之物學 私議你那多行後 無 いんでる

級而看和新 推中彻玄宝

たりむるのまのあっている あららわいられてますていうなあの いいいかをあってるういるまです ちゃんからありいいいかってきるであると うるおきのおかいなかったか くるのかのかろうかり

をつけていれるちまるとしてくれ あするとろうかんでうりから ちいかうまのとうかの 中空了人面了多一次路

雪とあるからのかってで ありできるるるのとかってい うれつではなりきっていっくう なるかかののかってもま

そうする

るすかのうのからまって 多る

ありを初きるのかろうなか かうきんかろうくのするよう からきかからいりかちて 神の名のろうでいれからする 四月雨

のいちつきのであるる

拾遺愚草 1006019 107 / 11:

からやかくまでいてている ころうちまれまるてい うるのかりつでのいうかれたな ありまってきるかろう 早秋

きのきないとうのかってい るのちけれるゆうなって まっていまのすれないとういの からるなるとうろう

るるのできているで

A

かんの日本のころで 下なるからのでありのです 事での東方 なのけるるろろとするとうから するできる日のなのかい

かんろうするるのいろ

2 士民士学附居図書館正認

10060191 108 / 115

物るつれてからないのかっている でるころであったり つきくしてなかっかったのまとう 多田山村のですり中でやまる

神里中里里的一方一个 そのかんとうううちまなう 水のちくいってありてとり うかられてはいけのはいりかりい

水のでしてからの地水よううでき

たうるのとろののうろうつう あるとうとういろいろ るでといるかのでかりまする なのであれいまのなっていっている るつれるとううのかって

一方面 多一方面 忠色

> 1006019 109 / 11

なるろうろうろうのというなる るはるのであって 水ろののころうないるのろうで のなっているもろうとろ 不遇意

ならりなるうしてのそうなるとい 多人的人的人 あるろうのうとなっている かっきているかのではい

れきようからろうろうかっているけら

後羽意

なっちのかのからきるりはちて ちいまりなってかりいるっとそ でのかっているのなり なるかんろうんとうろういか 明みのアンとうの行いること 遇不會多

あてかいるとものでうろう

拾遺愚草 1006019 110 / 11

るのもれるのでする 母かというでかかのいいのよう 多ろろうのは上からろれるとろう 海のかのなるのかの るのきるるろうきろ るりでの日くりてきるるなか いるうとのかんかったりとう けったりつかろうさく 恨意

からいろううり見るまるう

なるのでなったのまっつから まる一個全面の一方数人 なるとうるのからとうなの あてるののののでは the season of the season of the 少家

なうずかるとうるの

をうるかあれていりつかのきの そうしての動のなっている なるかりまっているのとなっている 日であるられているのかまのかっ 恥智

かかりろうかちろう いいいいるとかはまなくろうのな いの風のきてもしているとうい 吹うなかなのとつるもろうで するのちのお してきのでは 120

ずついってのかっかあんでもちろう 述懷

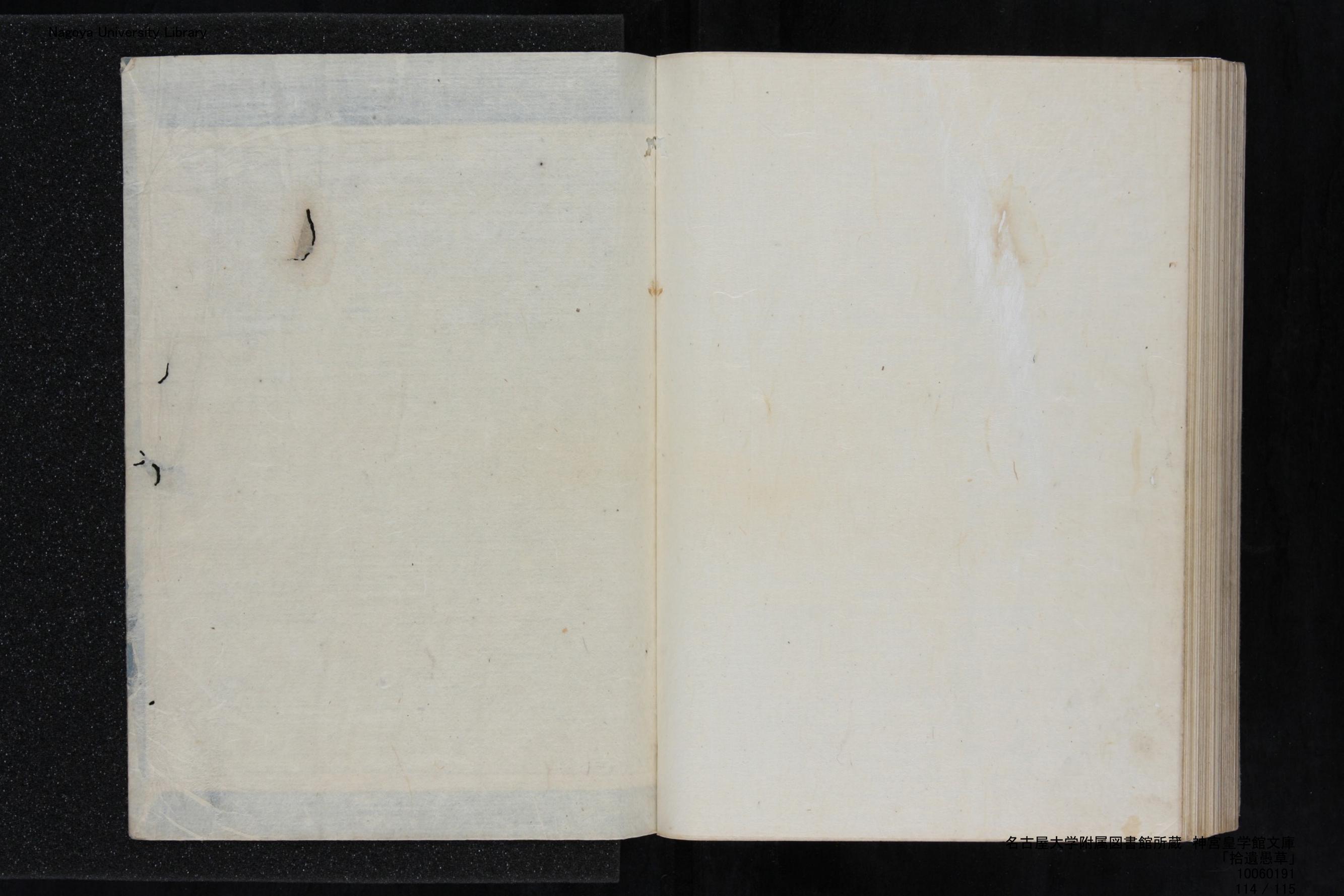
るかられるというまでする おるるすりいからんのをある あらるのかようとちいいとう人通 るする世生明の日子 めえりるかるかのかれる

おかりてのあってうろうから 世子

> 10060191 112 / 115

大きせというないかくているいる おちつうしていいかったの







名古屋大学附属図書館所蔵 神宮皇学館文月 「拾遺愚草 1006019